

# 東北地域災害科学研究集会：講演予稿集原稿執筆要項\*

東北地区部会長 前田 匡樹

## 1. 講演予稿集

講演予稿集は、東北地域災害科学研究(論文集)とは別に、研究集会参加者への当日配布資料として事務局が準備するものです。

## 2. ページ

原稿の長さは原則として、1～2 ページとします。

## 3. 原稿

原稿はA4判の白紙を使用し、ワープロを用いてお書きください。上端マージン 31 mm, 下端マージン 34 mm, 左右端マージン 24 mm。字数は 42 字×38 行=1596 字/ページの一段組とします。

ただし、この字数で印字できない場合は、文字数や行数を調整してマージンに、はみ出さない様にしてください。原稿はそのまま A4 判の大きさに白黒コピーし、ホチキス止めします。

## 4. 書き出し

第 1 ページは題目を第 1 行から書きだし、1 行あけて勤務先、著者名を右側によせて書き、1 行空けて本文を書き出してください。第 2 ページからは第 1 行目から書いてください。

論文題目は 14pt, それ以外(節題および本文)は 10.5pt の大きさ用いて、題目、著者、節題はボールドで強調して下さい。書体は、和文(全角文字)を MS 明朝、英文(半角文字)を Times New Roman とすることを基本にします。また、和文の句読点は「。」および「,」を用いることとします。

原稿のページ番号は、印刷設定をしないでください。

この案内自体が、本執筆要領の様式に従って書いてありますので、記載内容を変更してお使い頂けます。

## 5. 脚注

1 頁目の最下行には、罫線を引き、その下に英文タイトルと英文著者名を入れてください。タイトルのキャピタライゼーション規則は、文頭および固有名詞の先頭のみを大文字化するものとします。本様式を参考にしてご記入ください。

なお、この執筆要項では、フッタ機能を利用して 1 ページ目の脚注を付加していますが、原稿作成の都合にあわせて作り直して頂くことは構いません。

## 6. 図・表・写真

---

\*Instruction for writing a manuscript of Tohoku Journal of Natural Disaster Science by Msaki Maeda

図は鮮明なものにしてください。図・表を貼り付ける場合ははがれないようにしっかりと糊付け（セロテープは不可）してください。

## 7. 締切期日

原稿は準備の都合上、**締切を厳守**下さるようお願いいたします。今年度の提出締切は、メーリングリストで配信されている開催案内もしくはホームページを参照して下さい。

## 8. 提出方法

講演者は、研究集会事務局担当へ電子メール添付（ファイル形式は、Microsoft Word もしくは PDF）にて送付願います。PDF ファイルとした場合に画像の画質などが気になる方は、印刷したハードコピーあるいは切り貼りされた紙原稿を郵送して頂いても結構です。ただし、提出締切は電子メール添付の場合と同じです。